

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成28年1月21日(2016.1.21)

【公開番号】特開2013-140340(P2013-140340A)

【公開日】平成25年7月18日(2013.7.18)

【年通号数】公開・登録公報2013-038

【出願番号】特願2012-260451(P2012-260451)

【国際特許分類】

G 0 2 F 1/133 (2006.01)

G 0 2 F 1/1368 (2006.01)

【F I】

G 0 2 F 1/133 5 0 5

G 0 2 F 1/1368

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月25日(2015.11.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 のトランジスタと、第 2 のトランジスタと、容量素子と、を有し、

前記第 1 のトランジスタのソース又はドレインの一方は、第 1 の配線と電氣的に接続され、

前記第 1 のトランジスタのソース又はドレインの他方は、第 2 の配線と電氣的に接続され、

前記第 2 のトランジスタのソース又はドレインの一方は、第 3 の配線と電氣的に接続され、

前記第 2 のトランジスタのゲートは、第 4 の配線と電氣的に接続され、

前記容量素子の第 1 の電極は、前記第 2 の配線と電氣的に接続され、

前記容量素子の第 2 の電極は、前記第 2 のトランジスタのソース又はドレインの他方と電氣的に接続され、

前記第 1 の配線は、第 1 の信号を供給することができる機能を有し、

前記第 4 の配線は、第 2 の信号を供給することができる機能を有することを特徴とする半導体装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、

第 3 のトランジスタを有し、

前記第 3 のトランジスタのソース又はドレインの一方は、前記第 1 のトランジスタのソース又はドレインの一方と電氣的に接続され、

前記第 3 のトランジスタのゲートは、前記第 1 のトランジスタのゲートと電氣的に接続されることを特徴とする半導体装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 において、

前記第 1 のトランジスタの W (W はチャネル幅) / L (L はチャネル長) 比は、前記第 2 のトランジスタの W / L 比よりも大きい値を有することを特徴とする半導体装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか一項において、

前記第 1 の信号がロウレベル又はハイレベルの一方であり、且つ前記第 2 の信号がロウレベル又はハイレベルの他方である第 1 の期間と、

前記第 1 の信号がロウレベル又はハイレベルの他方であり、且つ前記第 2 の信号がロウレベル又はハイレベルである第 2 の期間と、を有することを特徴とする半導体装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか一項に記載の半導体装置と、

筐体、スピーカー、表示部、操作キー又は音声入力部と、

を有する電子機器。